

## 皆さん！いくつ 知っていますか？！

### 東京3車両所の七不思議を！

2009年7月に東京第一車両所と東京第二車両所が統合して、東京交番検査車両所・東京修繕車両所・東京仕業検査車両所の3車両所に再編されて今日まで来ていますが、これまでも様々な問題が発生しています。公になっている問題と、何やら管理者だけが知っている問題も数多くあるようです。

私たち東海労は、これらを以下『車両所の七不思議！』と明らかにして問題解決に向けて闘って行きます！ 皆さんは、いくつ知っていますか？

① 車両所の庁舎から各検修庫に行く時や検修庫から着発線に行く時、車両所の社員は『保護眼鏡とヘルメットを着用せよ！』と会社から言われています。ヘルメットはヨシ！としても、保護眼鏡を掛ける必要は何処にあるのでしょうか？途中で危険な工事現場でも通るのでしょうか？

他に同じ条件の施設や信通・電力の社員もいます。庁舎から現場に行く時、保護眼鏡を掛けていません。なぜ車両所の社員は保護眼鏡が必要なのでしょうか？不思議です。

② 昨年11月3日、修繕車両所の社員が第2検修庫2番線から着発線に電車を出す時、地上信号機のところで03信号を受信して停止しました。

このことで会社は「何も問題はない。これ以上調査をしない！」と言ってきました。原因の究明はしないのでしょうか？他の番線でも同じように03が流れて停止しても調査しないのでしょうか？不思議です。

③ 第2検修庫3番線のレールとH鋼を交換した際、取り付けボルト18本が締め付けていないのを外注会社の社員が発見しました。もう締め忘れは無いのでしょうか？なぜ締め忘れたか不思議です。施設職場の合理化が絡んでいるのでしょうか？それともチェック漏れ？

④ 昨年12月1日、三島車両所で実施された『総合事故復旧訓練』での事。東京の某車両所の大管理者が遅刻したとか？万全を期して、前日から三島にて前泊し

ていたにも関わらず・・・?! なぜ、遅刻したか不思議です？

⑤ 修繕車両所は新たに着任した所長が「今日の仕事は今日のうちに完了せろ！」という方針らしく、深夜の休憩時間までも変更や超勤で作業をさせているとか？ 現場社員の健康などはどう でもいいのでしょうか？

不思議ですと言っている場合ではありません。深夜帯の休憩時間は働く労働者の死活問題です。

⑥ 交検車両所の社員が病院で検査をしたところ、「直ちに手術」と言われたため東京仕業検査車両所の当直に電話しました。「手術のため休みの申し込みを交検助役に伝えてほしい！」と言ったところ、たまたまY管理者が出て「そんなことは交検に電話しろ！」と言ったそうです。「そんなバカな・・・??」なにも知らないY管理者は正しいかも？

しかし3車両所になった時から、なぜか「連絡は全て仕業車両所の当直に連絡すること！」になっているのです。検修当直の社員はその事を知らないのでしょうか？

⑦ 1月1日 東京仕業検査車両所において『F編成の蛍光灯不点』で入庫の電車を着発での作業として修繕車両所に指示を出したにもかかわらず・・・!?

仕業検査班にその連絡を失念したため仕業申告で取り替えを行った。

その結果、修繕車両所の社員は着発で寒い中待っていたのに・・・不思議です。

まだまだ、不思議なことが山ほどあります。現場で事故が起きないのが不思議なくらいです。

**このような管理者の連絡のミスが事故を引き起こすのです！**

**私たちJR東海労は、  
労働者が働きやすく  
安心して作業が出来る職場  
とするために要求し闘います！**